議会改革・活性化調査特別委員会記録【概要】

１　日　　時　　令和８年５月２９日（金曜日）
　　午前　１０時００分　開　会
　　午前　１０時１９分　閉　会
２　場　　所　　第２委員会室
３　出席委員
　委員長　伊　藤　優　子　　副委員長　高　塚　広　義
　委　員　片　平　恵　美　　委　員　　合　田　晋一郎
　委　員　河　内　優　子　　委　員　　田　窪　秀　道
　委　員　山　本　健十郎　　委　員　　伊　藤　謙　司
　委　員　大　條　雅　久
４　欠席委員
　委　員　野　田　明　里
５　説明のため出席した者　　な　　し
６　議会事務局職員出席者　　局　長　沢　田　友　子　　課　長　松　平　幸　人
　　副課長　堀　田　憲　司
７　その他出席議員　　議　長　藤　田　誠　一
８　本日の会議に付した事件　　(1) 議会改革・活性化に関する調査
９　概　要
○　午前　１０時００分　開会

（１）委員席の決定

（委員長）今回から２名が新しく特別委員に選任されている。委員席を決めたいと思うが、委員席は現在の着席の通りで良いか。

［全員了承］

（委員長）それでは委員席は、現在の着席の通りに決定する。

［担当書記紹介］

（委員長）３月２３日開催の特別委員会で決定した通り、本年については、議員酬に関すること、ハラスメント防止に関すること、政務活動費に関することについて協議を図ってまいりたい。なお、協議の進め方については、まず議員報酬について協議を行い、結論を出した後にハラスメント防止に関すること、政務活動に関することについて順番に協議を行っていきたいと考えている。この順で協議を行うということでよろしいか。

［全員了承］

（２）議員報酬について

（委員長）まず議員報酬についてご協議いただく。議員報酬については、全議員に関わることであるので、私としては、再度全議員を対象としたアンケートを実施し、その結果を踏まえてご協議

いただきたいと思っているが、いかがか。
［全員了承］
（委員長）次にアンケートの内容であるが、現状のままか、増やすか減らすか、その場合の理由についても記入するようにしてはどうかと思っているが、いかがか。
［全員了承］
（委員長）アンケートの期間については 10日ぐらいあれば良いか。
［全員了承］
（委員長）それでは今決定した内容でアンケートを作成し、事務局からラインワークスで全議員に案内する。
（委員）アンケートをラインで全員に回すとラインの中でチェックをするようになるのか。
（議事課長）ラインワークスの中でチェックができるようなフォームを作ってチェックできるようにしておく。紙ベースではなくデジタルで配信する。
（委員）確認だが、ラインワークスで集計したものをここへ持ち寄るというような形になるかと思うが、特にその時点での会派の意見集約どうこういう話ではなく、個人個人の話という理解で良いか。
（委員長）はい。
（委員）議員報酬の話は、以前この委員会で「やらない」と言ったのではなかったか。
（委員長）いえ、「やらない」とは言っていない。
（委員）私は２人減らしたから、報酬の話をすべきであると言ってきたが、皆さんは「やらない」と言った。いずれにしても２人減らすことになった。この会の中でも「市民の方から議員報酬を何で上げるのか？とかいう話を最近あまり聞かない」という話をしたと思う。いずれにしても、今治と人口は違うけど、以前は若干しか違わなかった。今は２万円くらい違っている。そういう状況の中でアンケートまで取る必要はないと思う。市民のこともあるけど自分たちのことだから、こういう話はきちんとする必要がある。やっぱり言うことはきちんと言ったら良いと思う。
（委員長）先ほど委員が言われたように、報酬については「上げない」という方針になって、政務活動費を使いやすくしようという事になっていたが、昨今の状況も踏まえ、前向きに考えることにした。どういうふうに皆さんが考えているかということをアンケートで示していただいたうえで協議したいと思う。

休　憩　午前１０時０８分
再　開　午前１０時１２分

（委員長）それでは次回の委員会では、アンケートの集計結果や他市の状況等を踏まえて協議を行いたいと思う。アンケートを行うにあたり、県内の議員報酬の見直し状況が分かれば参考になると思うので、議事課長から説明させる。
（議事課長）県内各市議会の議員報酬の状況について、別紙にて説明する。各市の上段の数字が現

在の議長、副議長及び議員の報酬額で、下段の括弧書きが改正する前の報酬額である。ここ最近の見直し状況・内容としては、四国中央市は、報酬についての動きはない。定数については来期の改選に向け、議会改革活性化特別委員会で検討中とのことであった。次に、西条市は、特別職報酬等審議会からの答申内容をもとに令和４年１２月定例会にて改正議案が可決され、令和５年４月から現在の報酬額となっている。次に、今治市は、特別職報酬等審議会からの答申内容をもとに令和８年３月定例会にて改正議案が可決され、令和８年４月から現在の報酬額となっている。次に、東温市は、特別職報酬等審議会からの答申内容をもとに令和７年１２月定例会にて改正議案が可決され、令和８年４月から現在の報酬額となっている。次に、松山市は、特別職報酬等審議会からの答申内容をもとに令和８年３月定例会にて改正議案が可決され、令和８年５月から現在の報酬額となっている。次に、伊予市は、特別職報酬等審議会からの答申内容をもとに令和７年３月定例会にて改正議案が可決され、令和７年４月から現在の報酬額となっている。次に、大洲市は、令和６年５月の議会運営委員会で、次期報酬は現状維持であることを決定している。次に、西予市は、財政危機脱却プランの一環として、報酬の削減措置を行っており、令和８年４月～令和１０年５月までの２年間、報酬等の一部減額（１０％）を行っている。次に、八幡浜市は、特別職報酬等審議会からの答申内容をもとに令和６年３月定例会にて改正議案が可決され、令和６年４月から現在の報酬額となっている。次に、宇和島市は、特別職報酬等審議会からの答申内容をもとに令和７年３月定例会にて改正議案が可決され、令和７年９月から現在の報酬額となっている。

（委員長）参考にアンケートに答えていただければと思う。次回の委員会では、アンケートの集計結果や他市の状況等を踏まえて協議を行いたいと思う。アンケート結果の集計ができたら、委員の皆さんに公開するので、会派の皆さんにもご覧いただき、議員報酬に関する意見を聞いて、ご意見いただければと思う。

休　憩　午前１０時１６分
再　開　午前１０時１７分

（３）行政視察

（委員長）それでは今年度の行政視察について協議したいと思う。日程について事務局から説明いたさせます。

（事務局）例年であれば、本委員会の視察は年明け１月末頃を目処に行っているが、来年は改選期にあたることから、行政視察については令和８年中に行い、２月定例会での委員長報告に反映させる必要がある。９月には定例会、１１月には特別委員会の行政視察や会派説明等が予定されており、１２月は定例会がある。大変日程が厳しい中で、現時点で考えられる候補日としては、１０月の第２週、１０月７日～９日をお示しさせていただいている。

（委員長）事務局の説明の通り、来年は改選期でもあるので、行政視察については年末までに行い、２月定例会での当委員会の報告に反映させる必要がある。日程については先ほど事務局から説明

があった期間で調整する必要があるが、こちらの日程で調整を行うということでよろしいか。
［全員了承］
（委員長）では１０月の第２週でよろしくお願いする。調査項目、視察先について意見、希望はあるか。
［意見・希望なし］
（委員長）最終的には調査項目、視察先については、正・副委員長に一任いただきたいと思うがよろしいか。
［全員了承］
（委員長）詳細が決まり次第、委員の皆さんへ報告して決定する。次回の委員会は ６月定例会中のいずれかで開催したいと思う。本日はこれにて閉会する。